

令和5年度 第2回嘉麻市文化財保護審議会議事録（要点筆記）

1. 審議会等の名称「令和5年度 第2回 嘉麻市文化財保護審議会」
2. 開催日時：令和6年1月30日（火） 14時00分～16時00分
3. 開催場所：嘉麻市役所 碓井総合庁舎 第2研修室
4. 公開又は非公開の別：一部非公開
5. 出席者
委員：松岡宏明（会長）、嶋田光一（副会長）、小林知美、長谷川清之、竹川克幸、
執行機関：生涯学習課長補佐：上野智裕、文化財係長：松浦宇哲、文化財係：尾方禎莉
6. 傍聴人数：0人
7. 次第
開会のことば
 1. 教育委員会あいさつ
 2. 会長あいさつ
 3. 議事・報告
 - (1) 令和5年度事業について
 - (2) 令和6年度事業計画案について
 - (3) 指定文化財案件について（諮問）
 4. その他
閉会のことば

【 会 議 録 】

○議事・報告

(1) 令和5年度事業について

第5次教育アクションプランに基づき、「1. 郷土の歴史文化を守る事業」、「2. 郷土の歴史文化を伝える事業」、「3. 郷土の歴史文化拠点施設活用事業」の3事業について事務局より報告を行った。

- ・市指定文化財である「千手小学校のケヤキ」が台風、大雨の影響で、主幹の一部が毀損した
ことについて、指定解除については慎重に判断してほしいとの意見があった。
- ・作成予定の文化財マップの作成に際しては、市ホームページとの連動も考慮してほしいとの
意見があった。
- ・その他、学習支援・講師派遣の内容、文化財ボランティアの活動内容、碓井郷土館及び碓井
平和祈念館ミニ企画展等についての質疑があった。

(2) 令和6年度事業計画案について

第6次教育アクションプランに基づき、「1. 郷土の歴史文化を守る事業」、「2. 郷土の歴史文化を伝える事業」、「3. 郷土の歴史文化拠点施設活用事業」の3事業の計画案について事務局より報告を行った。

- ・県指定文化財である「大隈城跡（益富城跡）」のリーフレット作成について、後藤又兵衛の
築城がアピールポイントの一つであるとの意見があった。

- ・地域との連携について、文化財の活用に関心の高い地域をモデル地区として設定するなどして地域文化の掘り起こしに市民と一体的に取り組んでほしいとの意見があった。また、調査内容によっては、大学（学生）も関われるケースがあるとの意見もあった。
- ・その他クラウドファンディングの内容、ミニ企画展の内容等について質疑があった。

(3) 指定文化財案件について

嘉麻市文化財保護条例第4条第3項の規定に基づき、「小野谷の石造警鐘台」の文化財指定について、事務局より諮問を行った。

- ・参考文献、石工集団、石造警鐘台の保存状況等についての質疑があったが、事務局提示の調査内容に対する疑義はなく、本件は優れた文化的価値を有するものとして、文化財指定にふさわしいとの意見で一致した。
- ・本会での答申を受けて、「小野谷の石造警鐘台」の文化財指定を市教育委員会に議案として上程することとした。